



伊賀市議会だより

No. 16
平成21年2月1日



内保新市長初めての12月議会



ひとが輝く地域が輝く

～住みよさが実感できる自立と共生のまち～

3つの基本姿勢を示された市長

自分たちのまち(伊賀市)は 自分たちでつくる

- 1.行財政改革大綱に基づく計画的な改革の実践
- 2.職員の意識改革
- 3.情報公開と情報セキュリティ

目次

行政視察の報告	・ ・ ・ ・ ・ P 2
一般質問	・ ・ ・ ・ ・ P 3～P 6
常任委員会付託案件審査、特別委員会報告	・ ・ ・ ・ ・ P 7
12月定例会の審議結果	・ ・ ・ ・ P 8～P 9
議会のうごき等	・ ・ ・ ・ ・ P 10

開かれた議会と 伊賀市独自の施策展開を提案するために



伊賀市議会に設置されています、議会運営委員会と4つの常任委員会（総務常任委員会、教育民生常任委員会、産業経済常任委員会、建設水道常任委員会）が調査研究のため毎年行政視察を行います。その活動報告をお知らせします。

市議会の役割として

市議会議員は議会を組織し、市の必要な決まり（条例）、必要な経費（予算）などを議決します。市長は議会の決定に沿って市政を進めることができます。

市、議会はお互いに独立した立場で、行き過ぎを正し、相互を補い、より良い市政の実現をめざします。

また、市民の多様なニーズに応えていくために、伊賀市独自の施策を市に提言・提案することは、議会として重要なことです。そのため全国各地の先進的な施策を調査研究し、伊賀市に役立つと考えられるものについては、調査した事を取り入れ提言・提案に活かします。

行政視察

伊賀市議会の設置している常任委員会は主に定例会、臨時会に市長から提案された議案などを慎重に細かく審査し、本会議で審査した結果を報告します。その後、採決で決定しますが、お互いに独立した立場で、議案をより充実した審査を行うため、幅広い見識と知識を高める必要があります。その1つの方法として、先進地の行政視察を行い、見識と知識の向上に努めています。

委員会	調査研究日	調査した項目	調査研究先	1人にかかった費用(円)
総務常任委員会	8月4日	市税等のコンビニ収納について	帯広市	90,000
	8月5日	インターネット公売について まちづくり委員会について	恵庭市	
建設水道常任委員会	8月20日	中心市街地整備と都市景観の形成について	府中市	88,290
	8月21日	都市マスタープランの策定と景観の保全・活用について	柳川市	
	8月22日	地域活性化計画に基づく昭和の町事業	豊後高田市	
教育民生常任委員会	8月28日	大牟田エコタウン事業について	大牟田市	86,940
	8月29日	慈恵病院「赤ちゃんポスト」 鹿児島環境未来館について にこにこ子育て応援隊の支援について	熊本市 鹿児島市	
産業経済常任委員会	8月28日	まちの景観を生かした観光施策	米沢市	86,370
	8月29日	市民参画のまちづくり事業	米沢市	
	8月30日	資源を生かした町の活性化事業について	山形市	
議会運営委員会	9月29日	議会運営委員会と政務調査費	山口市	54,760
	9月30日	円形対面方式の議会運営	井原市	

議会運営委員会の調査研究報告

議会運営委員会は、議会の運営を円滑、効率的に進めるための委員会です。

議会の運営に関する事項や議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項について調査を行います。より良い市政を目指すために、議論も多くあり、意見調整をも図る場として幅広い視野が必要です。

さらに進んだ議会運営を目指すための1つの方法として、多くの市の議会運営を知り、積極的に取り入れるよう努めています。行政視察においては、①議会運営委員会の委員定数と任期、委員選出方法について、②議会日程のパターン及び日数、会議時間及び議案の配布方法、時期など本会議の開催状況について③代表制・個人制の区分、質問回数及び時間、質問方法、質問日数及び質問者数、通告の時期（期限）通告書の記載方法、発言順位など一般質問・代表質問について、④予算決算を含めた議案の審査方法について、⑤常任委員会及び特別委員会の名称、委員定数、所管、付託された議案等の審査の方法、説明員の出席範囲、視察費予算、⑥請願・意見書・決議案・陳情の締切日、審査方法等の取扱いについて、⑦会議の傍聴など議会の公開について等を主な調査項目としています。

これらに加えて、本年度は山口県山口市において、会派の活動報告と政務調査費のホームページでの公開について、岡山県井原市において円形対面方式での議会運営と地域医療等を考える調査特別委員会の設置について調査研究を行いました。



総務常任委員会の調査研究報告

次のテーマに絞り調査研究をおこないました。

- 市税等のコンビニ収納**
市税等の収納率向上対策として、コンビニの導入に取り組みされた帯広市は、納付窓口や取扱時間帯を拡大した事により、自主納税意識の向上が図られました。その経過と手法を学びました。
- インターネット公売**
市税滞納を抑制するため、差し押さえた物件を民間企業と契約をし、インターネットでオークションにかけ公売するものです。滞納者には、きめ細やかな納税相談を開き、98.43%という高い実績を示している恵庭市で、研修を行いました。（伊賀市でも公売を行っています）
- まちづくり委員会について**
恵庭市では総合計画に沿って行われてきた事業が、市民にとって喜ばれている事業であるのかどうか議論をする委員会が、立ち上げられ、その模様を聞かせていただきました。

建設水道常任委員会の調査研究報告

次のテーマに絞り調査研究をおこないました。

- 中心市街地整備と都市景観の形成**
総合計画に基づいた緑と産業が調和した人間性豊かな、コンパクトなまちづくりに取り組んでいる府中市の計画経過等を学習するとともに、実地踏査を行いました。
- 都市計画マスタープラン及び景観計画の策定**
柳川市では、景観まちづくり座談会（伊賀市では景観審議会）を発足し、様々な世代、職種の市民と職員が集まり自分たちのまちを見つめ直し、都市計画について研究をされています。その手法を学びました。
- 中心市街地活性化計画**
豊後高田の昭和の町事業として地域の活性化を確立された事業計画について現地研修を行いました。

教育民生常任委員会の調査研究報告

次のテーマに絞り調査研究をおこないました。

- エコタウン事業**
県境をまたいで一体化したゴミ処理を行い、リサイクル、RDF、リサイクル発電所の現地視察と、事業概要、運営、仕組みを研修しました。
- 赤ちゃんポスト**
倫理的、社会的問題となっている現地を視察しました。
- 環境未来館と、にこにこ子育て応援隊**
参加・体験型の環境学習とリサイクル活動など総合的に進める拠点施設環境未来館と、市と市民、市民活動団体、事業者等が協働し、安心して子どもを生み、育てる環境づくりを勧める支援体制を学びました。

産業経済常任委員会の調査研究報告

次のテーマに絞り調査研究をおこないました。

- まちの景観を生かした観光施策**
城下町としての景観と地場産業を生かした観光施策を推進し、積極的に特産物の広報活動をしている米沢市の手法と、政策過程を学びました。
- 市民参画のまちづくり事業**
市民のまちづくりへの関心を高めるため、景観賞を設け、視覚に訴える施策を展開。その工夫と仕方を研修しました。
- 市の活性化対策**
山形商工会議所が市街地の活性化対策として市内中心部を走らせている「100円循環バス」があり、その運営手法について学びました。



山岡 耕道 議員



- ・財政再建
- ・農林行政
- ・防火防災への取り組み

質問

伊賀市の財政は

駅前再開発事業をはじめ、学校の統廃合など大型プロジェクトが目白押しであります。経常収支比率が県下ワースト1と財政が硬直化し、今後税収不足が予想される中、市長の街づくりへの考え方は。

答 弁

特色ある地域づくりを

財政運営にあたり、事業の選別、重点化を図り、定員適正化計画により人件費の削減を行うと共に、大型事業等ランドデザインを描き、再度見直しを行います。

なお、経常収支比率につきましては、合併時は少し高くなりますが、今後は改善に向け努力するとともに、住民自治を尊重し、支援いたします。



桃井 隆子 議員



- ・障がい者福祉計画について
- ・ペット霊園について

質問

ペット霊園の撤去は

廃棄物処理法第2条には、動物の死骸は廃棄物であると規定されています。一般廃棄物であれば、その収集・運搬・処理の責任は市にあるはずですが、虹ヶ丘の霊園は、一般廃棄物の最終処分地ということになりますが、市の許可無くそのような事業が行えるとは法律上考えられません。行政はこれを何の処置もせず、許可もせず放置しているのは何故ですか。

答 弁

撤去はできません

ペットは社会通念上、一般動物とは線を引いています。

質問

それではペットの死骸は何ですか。

答 弁

ペットについて法律と政府の見解が異なっています。



前川 款昭 議員



- ・前今岡市長と内保市長の考え方
- ・伊賀鉄道と伊賀白鳳高校について
- ・同和対策事業の残事業の対策について

質問

伊賀鉄道と4月開校の伊賀白鳳高校に関わる諸課題の整備を

伊賀白鳳高校開校に伴って、課題となっている伊賀鉄道の駅トイレ、また駐輪場・防犯灯・通学路に使用されている久米川堤防道路は整備されるのかお尋ねします。

答 弁

県や近鉄などの関係部局に強く要望します

近鉄は無人駅の桑町駅にはトイレを設置しない方針です。しかし通学生が増えることや、市民病院、岡波病院の最寄の駅でもあることから強く要望をしていき、堤防道路や防犯灯の整備につきましても、県に安全対策として強く要望を行いたいと思います。



田山 宏弥 議員

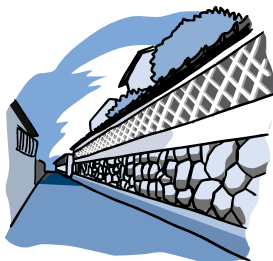


- ・市長所信について

質問

中活認定を受けた、現在の取り組みについての考えは

県内第1号として認定された中心市街地活性化基本計画の中にある、48の事業を推進していくための市長としての基本的な考え方を伺います。



答 弁

市として支援をしていきます

基本計画認定においては、伊賀市のまちづくりに大きな意味があり、市民が主役となる伊賀市の実現にむけての第1歩であると思っています。事業の推進には庁内でプロジェクトチームを立ち上げ取り組みます。(株)まちづくり伊賀上野を中心に、市民の方にも取り組んでいただく上では、行政としても一定の支援をしていく考えです。

北出 忠良 議員



- ・農政問題について
- ・環境整備について

質問

水田ってどうなってるの！！

耕作放棄地全体調査についての説明や調査を、どのようにされたのですか。人員、予算に関しても伺います。

答 弁

農業委員会で実施

農業委員会で実施しており、農業委員には調査費等お渡ししていません。

質問

主旨説明や応援依頼もなされず、もう少し手厚い配慮がなされるべきではないですか。

答 弁

12月に入り、東海農政局から平成20年度事業として取り組みの要請がありました。今後検討して行きたいと思えます。



市政のことが聞きたい！

第10回伊賀市議会定例会では、20人の議員が市の諸問題について質問をしました。質問した項目と質問の一部を紹介します。

●質問を行った議員

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--------|
| 桃井 隆子 | 山岡 耕道 | 北出 忠良 | 田山 宏弥 | 前川 款昭 |
| 森本 彪 | 葛原 香積 | 坂井 悟 | 宮崎 由隆 | 今井 由輝 |
| 恒岡 弘二 | 土井 裕子 | 馬場登代光 | 中本 徳子 | 森野 廣榮 |
| 本村幸四郎 | 本城 善昭 | 森永 勝二 | 英 成樹 | 渡久山力ナ工 |

坂井 悟 議員



- ・市長のマニフェスト(公約)について

質問

指定管理料と支所縮小について

指定管理者制度で、毎年同じ金額の指定管理料が支出されています。チェックをし、見直しが必要ではないのですか。また、記者会見で支所の縮小の発言をされていますが、今後支所は必要ないのですか。



答弁

指定管理は報告を検証していきます

指定管理者制度につきまして、前回とあまり変わらない状況で更新されています。将来的には指定管理料は減額されていくのが本来であり、毎年報告を検証していきたいと思えます。また、支所につきまして、将来的に自治協が熟成されれば、その時、支所はなくなると思えますが、今はまだ必要だと思えます。

葛原 香積 議員



- ・伊賀市財政の現状と財政健全化への取り組みについて
- ・伊賀米生産費高騰によるコスト低減栽培の推進と対策について
- ・市長マニフェストの一つ、人権が尊重される社会づくりについて

質問

人権尊重の社会とは

人権が尊重される社会づくりについて、行政はどのように取り組んでいるのか、またどのように取り組むのか伺います。

答弁

研修体制を整え人権教育の充実をすめす

部落差別の現状と課題につきましては、「同和施策推進計画」に詳しく明記しております。特に伊賀市職員自らが人権感覚を磨き、講師として派遣できるような体制づくりも行っていきたいと思えます。また、学校では、「人権教育の充実」を柱とした教育目標を設定し、「マニフェスト」として公表し評価を受けております。全市的には、「部落問題を考える小中学生の集い」を開催し、部落問題と向き合う中で、反差別の仲間づくりをすすめています。



森本 彪 議員



- ・住民自治協議会について
- ・交通問題について
- ・鳥インフルエンザ対策について
- ・伊賀市内における非正規労働者の実態とその対策

質問

住民自治協議会について

住民自治協議会こそ将来の伊賀市自治の中核的役割を担う組織であると伊賀市自治基本条例で規定していますが、現状を見ると組織活動などあまりにも温度差が大きくこのままでよいのかどうか。また、自治会(区)及び市議会のそれぞれの権能について、当市の実情から見てどうあるべきか。行政として一定の方向性を示唆するなど、果たすべき役割があると思えますがいかがですか。

答弁

人的財政的支援をしたい

自治協の役員に自治会(区)の役員が入っていることが重要です。即ち自治会(区)が中心的役割を果たす必要があります。行政としては一定の方向性を示す必要があり、行政全組織を挙げて人的財政的支援をしたいと思えます。

恒岡 弘二 議員



- ・伊賀市熟成への基本姿勢について
- ・市民病院の今後
- ・交通の今後
- ・財政の今後

質問

救急受け入れ拒否の実態は

市民生活の中で、病院ほど必要大切なところはありませぬ。輪番制の救急の受け入れ状況を伺います。また、救急患者の安心のためにどうするのですか。更に伊賀医療の将来について市長の指針を伺います。

答弁

今後更に医療の充実に努めたい

4月～11月の受け入れ拒否数は、上野総合市民病院5件、岡波病院29件、名張市立病院92件です。現の地区割り廃止、病院ごとに同じ日数を担当していただくようにすれば、名張の拒否件数もかなり回避できるものと思えます。現在上野総合は5人医師が減り、18人体制で頑張っている状況で、近代的医療体制の整備が先決です。更に伊賀医療の将来として、拠点病院と療養型の役割分担と責務を明確に整理し、医療の充実に努めたいと思えます。



今井 由輝 議員



- ・伊賀市の行財政改革について
- ・大型事業の計画について
- ・地域産業の活性化について

質問

行財政改革について

基金95億円、公債残高930億円、公債費67億円の今後の見通しは。

答弁

収入に見合った財政運営に取り組みます

当市の財政運営は大変厳しいですが、市民の皆さんにこれ以上の重荷を背負わせられません。税の落ち込みも今後懸念されますので、収入に見合った財政運営に心がけ取り組んでいきます。また、基本的には内部事務の見直しを行い、一つひとつの経費を点検して参りますのでご理解をいただきたいと思えます。

宮崎 由隆 議員



- ・新市長のマニフェストについて

質問

定員適正化計画としらさぎ運動公園一帯の土地購入は

税務課の職員は名張市(21名)の2倍(47名)です。システムに問題があるのではないのですか。どのようにとらえているのですか。また、しらさぎ運動公園一帯を森林、多目的芝生広場として土地を購入する予定ですが、近くに森林公園があるのに造るのですか。

答弁

内容等を勉強し判断していきたい

職員の定員適正化は課題です。10年間で減員を図っていく予定ですが、人口比で捉えられないものもあります。また、しらさぎ運動公園についての内容等を調査したいと思えます。

ただ国の採択にむけて進捗していますので、今後判断をしたいと思えます。



中本 徳子 議員



- ・行財政改革について
- ・保育所(園)の統廃合について
- ・川上ダム建設について
- ・鳥獣害対策について

質問

鳥獣害対策について市はどう取り組もうとしているのか

集落は少子高齢化の波と共に獣害(猿、猪、鹿)の被害を直に受けて、大変な状況下にあります。国も鳥獣害対策として措置法をつくり対応を考えているが、市としてどのように取り組んで行くのですか。



答 弁

国の措置法で

国の鳥獣被害防止特別措置法に対応していくのが得策ではないかと思えます。市としても強力に推進して行きたいと思えます。

馬場 登代光 議員



- ・芭蕉翁記念館移転新築について
- ・上野総合市民病院の運営について
- ・「ウェルサンピア伊賀」について

質問

医師、看護師不足の解消に打つ手はありますか

医師、看護師不足は全国的な傾向ですが、一体医師は何人、看護師は何人不足しているのですか。市民にとって生命を守ってもらう事が何をしても一番大事な事です。他市では地域医療振興協会なり何か施策を考えているようですが。



答 弁

解消には10年はかかります

医師、看護師不足解消には、10年ぐらいかかります。議員が提案された地域医療振興協会についての方式も考え、前向きに検討していきたいと思えます。

土井 裕子 議員



- ・情報化について
- ・行財政改革について

質問

積極的な行政評価の方法は

行政評価や決算を、計画や予算に十分反映させるためには、事務事業、施策ごとに行政コスト計算を行い、減価償却費、特に退職給与引当金をコストの要素とした、行政評価をすべきだと思いますが、いかがお考えですか。

答 弁

余裕のある時期ではありませんでした

合併してから19年度までの退職手当は、一般会計で約39億円支払われています。民間でいうところの退職手当引当金、つまり退職手当積立金になる訳です。できれば積立てたいのですが、これまで余裕のある時期ではございませんでした。



本城 善昭 議員



- ・関西線の電化促進について
- ・農業振興について
- ・木津川流域治水対策について
- ・中心市街地の活性化について
- ・上野地区公共下水道の建設について

質問

上野地区公共下水道建設の稼働は

総事業費が800億円以上ともいわれている、上野地区処理場の予定地が三田地内の市所有地に予定されていますが、いつ着工され、いつ稼働するのか、さっぱり伝わってきません。伊賀市各地では下水道・集落処理施設等がかなりの程度普及し、未整備地域との格差が大きく開いています。稼働予定年度はいつ頃ですか。

答 弁

都市マスタープランのなかで

来年度完成の都市マスタープランのなかで下水道整備の一定の方向を出していきます。



本村 幸四郎 議員



- ・県下最悪の経常収支比率「97.3%」の原因と今後の改善について
- ・庁舎を始め大型事業の推進には、まず市民の声を
- ・サンピアへの市の取り組みについて

質問

サンピアの対応は

競売の報道がされてから、サンピアを存続させる運動が進められていますが、2、3年前、市議会に6万人余りの署名を添えて請願が出され、議会として採択されたのに、競売になる前に優先譲渡の取り組みについて、行政は何故対応をされなかったのか。市民の不満の声もあります。

答 弁

サンピアを存続させる会の活動支援をしたい

サンピア存続をさせる会の役員さんと資金等の検討をしてきました。独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構の幹部も伊賀市に来られています。新たな団体をつくるか、行政としては一般競争入札に加わるしかないとの事で、今後サンピアを存続させる会の活動を支援させていただきたいと思えます。

森野 廣榮 議員



- ・地球温暖化防止対策施策
- ・伊賀市におけるがん対策推進について
- ・都市計画線引きの今後について

質問

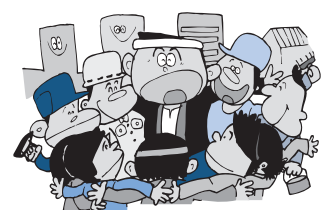
線引きの今後は

合併後も旧上野市のみが現在も線引き(市街化区域と調整区域)が続いており、私権制限に不公平感もあります。伊賀市のまちづくり、活性化や一本化を考えていく上で、線引き制度の廃止は必要であり、今後について考えをお尋ねします。

答 弁

市民の要望が必要

調整区域内に住んでおられる市民の希望、要望が多ければ調整区域の見直しも必要であると考えます。平成22年3月策定予定の都市マスタープランに盛り込んでいきたいと思えます。



渡久山 カナエ 議員



- ・認定子ども園の推進
- ・新型インフルエンザ対策
- ・安心安全の道路網

質問

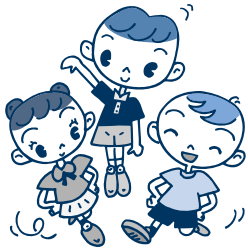
認定子ども園の推進は

認定子ども園の説明と、今後の進め方をお答え下さい。

答 弁

22年度中に方向性を決めます

認定子ども園は、保護者の就労の有無に関わらず、就学前の子どもに教育・保育を一体的に提供する機能と、地域のすべての子育て家庭を対象にした、相談活動や地域における子育て支援を行う施設です。国の方針は、公営よりも民営の方に手厚い補助がされるので、平成22年度中には「保育所（園）のあり方検討委員会」での結論や、保育所の統廃合も含めて、協議をしていきます。



英 成樹 議員



- ・市政の進め方と所信表明について

質問

行政として何が問題で、何が必要なのか

市長は、『自治体間競争に負けないために頑張りたい』と抱負を述べられていますが、合併以来、助役、副市長と行政の中枢をみてこられたことから、何が問題で、何が必要なのか、どんなハンドリングしていくのかお聞かせ下さい。



答 弁

国の施策に意識を持ち、情報を共有していきたい

近年では、国の施策も色んなメニューが短期間のうちに作られ、それに手を上げるものを求めてきています。それに対応する市町村は、職員一人ひとりが国の施策に対し、しっかりした意識を持ちながら、関係部署に関わりなく情報を共有して対応していきたいと思っています。

森永 勝二 議員



- ・子どもの国民健康保険証の取り上げをやめよ
- ・金融不況と雇用対策について
- ・水道料金値上げにつながる川上ダム反対

質問

子どもの国民健康保険証の取り上げをやめよ

「無保険」になっている子どもが病気になった場合、医療費の全額を負担する必要があります。また、福祉医療費の助成制度の対象から外されます。子どもの保険証の取り上げはやめるべきですが、いかがですか。



答 弁

67名の子どもに光

衆議院の厚生労働委員会で、滞納世帯の子どもに6ヶ月の短期保険証の交付を認める国保法の改正案が可決されました。4月から実施されることから、前倒しで1月から3ヶ月間の短期保険証の交付を行います。

3月定例会の開催日程(予定)をお知らせします。

議会の会議は、どなたでも傍聴していただけます。
3月定例会は、市議会議員選挙の関係で例年より早い日程となっています。
本会議、予算特別委員会は、午前10時からケーブルテレビでも生中継しています。
(再放送は午後7時から)

議会を傍聴してみませんか



日 程(予定)

※変更する場合があります。

2月12日	本会議 (開会)
18日	本会議 (代表質問)
19日	本会議 (一般質問)
20日	本会議 (一般質問)
23日	本会議 (一般質問)
24日	予算特別委員会
25日	予算特別委員会
26日	予算特別委員会
27日	各常任委員会
3月 2日	各常任委員会
3日	庁舎建設問題特別委員会
5日	本会議 (閉会)

※本会議は市役所2階市議会議場で、委員会は2階市議会第1委員会室で開催されます



常任委員会



教育民生常任委員会

継続案件 1件
審議案件 18件
請願 1件

議案第167号

「伊賀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について」

本条例は、市の委託を受けた以外の者が集積場から収集、運搬することを禁止し、市長がこれらの行為をしないよう命ずることができること、また、違反した者等に20万円以下の罰則を科するなどの一部改正を行うものです。最近、市が指定したゴミ集積場に、再利用可能な古紙、古布、アルミ缶、金属類、ビン類、ペットボトルなどが委託した以外の者に持ち去られることが横行しています。集積場に出された有価資源ごみは、本市の貴重な財源で、ごみの分別収集体制を崩しかねず、自治会との信頼関係の維持にも支障を来すことが懸念され、平成21年2月1日から施行することです。

- 質 他市における条例は研究されたのか、また指定業者の目印については。
- 答 単独で罰則規定を設けているのは3、4市と認識しています。伊賀南部環境衛生組合ではゴミの所有権を主張しており、窃盗罪として捕まえています。また、伊賀市の委託業者である旨のステッカーを必ず貼って収集するよう徹底しています。
- 質 伊賀南部環境衛生組合となぜ同一に出来なかったのか。
- 答 刑罰に至っていない現実があり、市長の命令違反による罰金では判例も出ています。
- 質 市民に混乱を生じさせる恐れは。
- 答 説明をしていきます。

などの質疑応答がありました。
審査の結果、本案は全会一致で可決すべきものと決しました。

庁舎建設問題特別委員会

9月議会以降行われた委員会報告をします。

11月11日、行政の諮問機関である「伊賀市庁舎建設検討委員会」の委員と、本特別委員会の委員で「意見交換会」を開催しました。新庁舎の建設場所、建物を新築するか改築又は補修するのか、主にその2点について、考え方を聞かせいただき、今後、お互いの委員会での議論を注視し、参考にしながら進めていくことを確認しました。12月18日、行政側の委員会の審議状況について説明を受け、庁舎位置等の議論をしました。

委員からは、議会、行政の委員会の意見が異なればどうするのか、との質疑があり、市長からは、議会の意向を聞かせていただきながら行政内部で検討していきたいとの答弁がなされました。

また、中心市街地活性化基本計画の中では、庁舎の位置が現在の場所になっている点はどうかとの質疑に対して、市長からは、その前提で認可を受けているが、それ以上の検討は現在できていないとの答弁がありました。

さらに、委員からは、現在の本庁の機能を、住民サービスの部門とそれ以外に分けて庁舎を検討する考えはないのかとの質疑に対して、中心市街地から市民サービスの機能をなくすことは好ましくないで、現在の場所は活用していくべきとの認識が示されました。

他にも多くの質疑が出され一部を紹介しましたが、議会の庁舎建設問題特別委員会としては、任期の最終である次の定例会で、一定の方向性を報告するため、1月中には結論を出すべきとの意見が大勢を占めました。

12月2日・8日の本会議で委員会に付託された議案について3つの常任委員会で審査をおこないました。

委員会で審査された内容を要約して一部紹介します。また、庁舎建設問題特別委員会の委員長報告がありました。委員長報告の一部を紹介します。

総務常任委員会

審議案件 13件

議案第169号「辺地に係る総合整備計画について」

本市は12地区において辺地に係る総合整備計画を定めており、今回、きじが台地区において、地区市民センター整備、耐震性防火水槽の整備を新たに加えるものです。すでに平成20年度から24年度までの総合整備計画が整い、県との事前協議も終了しており、「辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律」第3条第1項の規定により、議会の議決を求めるものです。

- 質 きじが台地区が辺地に指定されたのはいつか。
- 答 旧上野市の時からです。
- 質 防火水槽の現在の設置数は。
- 答 3基設置されています。
- 質 当該地域は基準では何基必要なのか。
- 答 国の基準ではその他地域であるため、基準はありませんが、最終的に当該地区を包含しようとすると、市としては全部で8ヶ所必要ですので、本年度は1ヶ所設置し、残りは4ヶ所です。
- 質 対象となる事業は。
- 答 広範囲にわたっており、道路、農道、林道、教育文化施設、健康施設、観光又はレクリエーション施設等ほとんどすべての事業が対象となっています。また、事業の全額を辺地対策事業債として借り入れることができ、毎年返済する元利償還金の80%が地方交付税として交付される有利な点があります。

などの質疑応答がありました。
審査の結果、本案は全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

建設水道常任委員会

審議案件 4件
請願(継続) 1件

議案第168号 「伊賀市簡易水道条例の一部改正について」

平成25年度を目標年度とする「上野上水道第8次拡張事業」の一環として、平成21年4月1日から上野地区の第2西部簡易水道が上野上水道に統合されることに伴い、所要の改正を行うものです。

改正の内容は、本条例から、「第2西部簡易水道」の文言を削除するものです。なお、この条例は、平成21年4月1日から施行するものです。

- 質 上水道への統合で水道料金はどの程度の差が出るのか。
- 答 この地域の1戸の平均使用水量で計算すると、約2,500円の減額になります。
- 質 市の一体化の観点から料金の統一は。
- 答 水道基本計画の中では平成27年度までに順次、上水道に統合する予定であり、料金の違いについても、県水道の移管を契機に、平成21年度中から統一に向けて取り組んでいきたいと思います。

などの質疑応答がありました。
審査の結果、本案は「全会一致」で可決すべきものと決しました。

開かれた議会を目指して

伊賀市議会では、議会基本条例第18条により、議案に対する各議員の対応を議会広報で公表し、情報提供に努めています。

議案等の審議結果をお知らせします。

第10回定例会での市長提出案件66件、継続審査となっていた案件1件、議員提出案件3件、請願1件、継続となっていた請願1件をお知らせします。

付託委員会 (総:総務常任委員会 教:教育民生常任委員会 産:産業経済常任委員会 建:建設水道常任委員会 予:予算特別委員会)
 審議結果 (可:可決 否:否決 継:継続 採:採択 不:不採択 同:同意 承:承認)
 審議の詳細 (全:全会一致 反:反対 退:何らかの理由で自席にいなかった)
 ※欠席者…中岡(病欠) 小丸(議案第210号:病欠)



議案番号	議案名	付託委員会	審議結果	審議の詳細
定例会				
149号	指定管理者の指定について(きらめき工房及びきらめき工房青山分場)	教	継	継続に反対…森永、英、今井(由) 森永:指定管理にすることに反対 今井(由):速やかに答えを出すべき
153号	平成20年度三重県伊賀市一般会計補正予算(第2号)	予	可	全
154号	平成20年度三重県伊賀市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	予	可	全
155号	平成20年度三重県伊賀市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	予	可	全
156号	平成20年度三重県伊賀市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	予	可	全
157号	平成20年度三重県伊賀市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	予	可	全
158号	平成20年度三重県伊賀市浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)	予	可	全
159号	平成20年度三重県伊賀市市街地再開発事業特別会計補正予算(第2号)	予	可	反…宮崎 宮崎:市民の意見を聞いていない、4・5階に福祉施設を設置するのは反対
160号	平成20年度三重県伊賀市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	予	可	全
161号	平成20年度三重県伊賀市病院事業会計補正予算(第2号)	予	可	全
162号	平成20年度三重県伊賀市水道事業会計補正予算(第2号)	予	可	全
163号	伊賀市駐車場条例の一部改正について	総	可	全
164号	伊賀市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	総	可	全
165号	伊賀市公告式条例の一部改正について	総	可	全
166号	初瀬街道交流の館たわらや設置及び管理に関する条例の一部改正について	教	可	全
167号	伊賀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	教	可	全
168号	伊賀市簡易水道条例の一部改正について	建	可	全
169号	辺地に係る総合整備計画について	総	可	全
170号	辺地に係る総合整備計画の変更について	総	可	全
171号	伊賀市景観計画の策定について	建	可	全
172号	伊賀街道・大和街道沿線及び寺町地区景観計画の策定について	建	可	全
173号	指定管理者の指定について(市営佐那具駅前駐車場)	総	可	全
174号	指定管理者の指定について(上野ふれあいプラザ・上野ふれあいプラザ駐車場)	総	可	全
175号	指定管理者の指定について(市営だんじり会館駐車場)	総	可	全
176号	指定管理者の指定について(市営新堂駅前駐車場)	総	可	全
177号	指定管理者の指定について(市営柘植駅前駐車場)	総	可	全
178号	指定管理者の指定について(市営島ヶ原駅前駐車場)	総	可	全
179号	指定管理者の指定について(島ヶ原ふれあいの里)	総	可	全
180号	指定管理者の指定について(伊賀の国大山田温泉(ふれあいプラザさるびのを除く))	総	可	全
181号	指定管理者の指定について(阿山ふるさと資料館)	教	可	全
182号	指定管理者の指定について(伊賀上野交流研修センター・栄楽館)	教	可	全
183号	指定管理者の指定について(史跡旧崇徳堂他3文化施設)	教	可	全
184号	指定管理者の指定について(名勝及び史跡城之越遺跡)	教	可	全
185号	指定管理者の指定について(上野運動公園野球場他18体育施設)	教	可	全

伊賀市議会だより 2009.2.1

186号	指定管理者の指定について(いがまちスポーツセンター)	教	可	全
187号	指定管理者の指定について(青山上津グラウンド・青山上津体育館)	教	可	全
188号	指定管理者の指定について(大山田東グラウンド・大山田東体育館)	教	可	全
189号	指定管理者の指定について(治田ふれあいプラザ)	教	可	全
190号	指定管理者の指定について(放課後児童クラブ第2フレンズうえの)	教	可	全
191号	指定管理者の指定について(大山田福祉センター)	教	可	全
192号	指定管理者の指定について(ふれあいプラザさるびの)	教	可	全
193号	指定管理者の指定について(福川公民館)	教	可	全
194号	指定管理者の指定について(岩倉峡公園キャンプ場)	建	可	全
195号	島ヶ原財産区管理委員の選任について	/	同	全
196号	島ヶ原財産区管理委員の選任について	/	同	全
197号	島ヶ原財産区管理委員の選任について	/	同	全
198号	島ヶ原財産区管理委員の選任について	/	同	全
199号	島ヶ原財産区管理委員の選任について	/	同	全
200号	島ヶ原財産区管理委員の選任について	/	同	全
201号	島ヶ原財産区管理委員の選任について	/	同	全
202号	大山田財産区管理委員の選任について	/	同	全
203号	大山田財産区管理委員の選任について	/	同	全
204号	大山田財産区管理委員の選任について	/	同	全
205号	大山田財産区管理委員の選任について	/	同	全
206号	大山田財産区管理委員の選任について	/	同	全
207号	大山田財産区管理委員の選任について	/	同	全
208号	大山田財産区管理委員の選任について	/	同	全
209号	専決処分の承認について	/	承	全
210号	監査委員の選任について	/	同	反…宮崎
211号	伊賀市国民健康保険条例の一部改正について	教	可	全
212号	伊賀市指定ごみ袋(可燃ごみ)の買入れについて	教	可	全
213号	工事請負契約の締結について	教	継	継続に反対…今井(由)、大西、奥、勝矢、英、馬場、宮崎 馬場：早く決めた方がよい 宮崎：原則入札にも問題は無いので継続は反対
214号	公平委員会委員の選任について	/	同	全
215号	教育委員会委員の任命について	/	同	全
216号	教育委員会委員の任命について	/	同	反…北出、渡久山、松村 渡久山：一部市民の方から反対の声が届けられている
217号	人権擁護委員候補者の推薦について	/	同	全
218号	人権擁護委員候補者の推薦について	/	同	全
請願第35号	都市計画道路の推進を求めることについて	/	採	反…前田、奥、勝矢、前川 前川：財政の厳しい折、多額な金額を投入することはどうか
請願第39号	きらめき工房の指定管理に関することについて	/	継	反…森永 森永：きらめき工房が移行するのは反対
発議第13号	地域医療・介護の充実を求める意見書(案)の提出について	/	可	全
発議第14号	人材確保問題解決のため介護保険制度の報酬単価の引き上げを求める意見書(案)の提出について	/	可	全
発議第15号	議会報告会を推進充実する決議(案)の提出について	/	否	反…田山、本城、北出、木津、空森、前田、松村、森、岩田、大西、 奥、桃井、恒岡、土井、英、馬場、山岡、小丸、森野、前川 松村：決議まで出す必要はない、議員の中で決めるべき 岩田：6月に議員で報告会については決めた事、議員内で決めるべき 小丸：反対でも賛成でもない、議会運営委員会でこの発議について反対しているのにパフォーマンスにしか思えない

議会のうごき

- 10月**
 28日 会派代表者会議
 議員研修会
 30日 議員全員懇談会
- 11月**
 6日 議会運営委員会
 11日 庁舎建設問題特別委員会
 14日 議会運営委員協議会
 17日 政策討論会幹事会
 19日 庁舎建設問題特別委員会
 議会運営委員懇談会
 議員全員協議会
 議員全員懇談会
 26日 議会運営委員会
 会派代表者会議
 教育民生常任委員会
- 12月**
 2日 本会議（開会）
 議会運営委員会
 会派代表者会議
 3日 議会運営委員会
 議会運営委員懇談会
 8～11日 一般質問
 8日 議会運営委員会
 9日 会派代表者会議
 11日 議会運営委員懇談会
 12日 予算特別委員会
 議員全員懇談会
 15日 予算特別委員会
 議会運営委員会
 議会運営委員懇談会
 会派代表者会議
 16日 建設水道常任委員会
 産業経済常任委員懇談会
 17日 総務常任委員会
 教育民生常任委員会
 18日 庁舎建設問題特別委員会
 19日 会派代表者会議
 24日 本会議（閉会）
 議会運営委員会
 議会運営委員懇談会
 議員全員懇談会
 会派代表者会議
- 1月**
 8日 教育民生常任委員会
 13日 庁舎建設問題特別委員会
 広報委員会
 14日 教育民生常任委員会
 19日 議会運営委員会
 22日 臨時議会
 30日 出前講座
 （産業経済常任委員会）

- 広報委員 —
 委員長 森本 聡
 副委員長 渡久山カナエ
 委員 田 宏弥
 森永 勝二
 森野 廣榮

開かれた議会全国1位

『開かれた議会をめざす会』主催の全国市・区議会を対象に行われた「公開度・活性化度」ランキングで伊賀市議会が全国1位になり表彰されました。



平成20年12月14日東京都新宿区「若松地域センター」にて

この度、『開かれた議会をめざす会』（代表 吉川 洋 千葉県議）主催で、全国806市・区を対象に実態調査がおこなわれました。

その結果、開かれた議会全国1位という名誉ある表彰をいただくことができました。しかし、まだまだ市民と共に自立した議会には遠い道のりがあります。

今後、さらに開かれた議会、議員提案による条例化など議会として、ワンランク上を目指して頑張ってまいります。

開かれた議会をめざす会とは、

住民に開かれた議会を目指すため、議会の民主化と情報公開を目的に地方議員と市民が共通の課題を持ち寄り議会活性化を議論しようとする会です。

（開かれた議会をめざす会HP）

●議会だよりに関するご意見をお寄せ下さい●



TEL 0595 (22) 9687
 FAX 0595 (24) 7901

編集後記

昨年はアメリカに端を発した金融危機の影響で、日本も大きなダメージを受け、その余波が地方にも押し寄せられています。新しい年は大変厳しい幕開けとなりましたが、昨年12月14日に『開かれた議会をめざす会』より、全国の806区市議会へのアンケート調査の結果、伊賀市議会が一位の栄誉をいただきました。

これはとりもなおさず、19年2月に制定された市としては全国初の伊賀市議会基本条例に則った結果であると評価を喜ぶところですが、今後は議会を構成する議員一人ひとりの資質の向上が求められるのではないかと感じております。そういった意味では、議会だよりを通じて市民の皆様様に議会の中がよく見えるような編集をしていく事が課題であると考えています。

本年も議会だよりをご覧いただけますようしくお願ひ申し上げます。

（渡久山）

